

特集 2

それ行け！ 飛翔探険隊

～新旧球場に行ってカープを応援しようの巻～



75号では人手不足という裏事情もありお休みした探険
隊ですが、今号復活です。野球好きの企画長の独断と
偏見で、第4回目は球場に行くことになりました！

今年の4月、広島市民球場に代わる新たな球場として「MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島」(以下、「マツダスタジアム」と記載)がオープンしました。そこで飛翔探険隊では、マツダスタジアムでの野球観戦を中心にして、地元の球団である広島東洋カープに親しむことのできるお出かけプランを考え、実際に行ってみました。あなたも、次の休みにどうですか？

広島東洋カープの歴史

広島東洋カープは、原爆投下による被害からの復興を目指して1949年に設立されました。親会社を持たない「市民球団」であることが、他の球団にはない特徴です。広島市を流れる太田川が鯉の産地であることや、原爆で焼け落ちた広島城が「鯉城」とも呼ばれていたことから「広島カープ」(設立時)という名前が付けられました。

1951年、球団の経営状態が芳しくないことから解散案が持ち上がりましたが、その際に市民が酒樽に募金を集め、球団の存続に必要な400万円(当時)を工面することに成功しました。これが「たる募金」です。

その後、1975年に就任したジョー・ルー

ッ監督が、帽子やヘルメットの色を「燃える闘志」を表す赤に変えましたが、この年に悲願の初優勝を達成します。平和大通りで行われた優勝パレードには30万人に上るファンが参加し、ひろしまフラワーフェスティバルの原点にもなりました。

ここ数年成績が振るわず、11年連続のBクラス・7年連続の負け越しが続いていますが、昨年は7年ぶりの4位となりました。

「たる募金」の樽は今こんなところに！

市民球団であったカープは、設立当初から資金不足に悩まされます。その翌年、少しでもカープの力になるとファンの間から動きが起ったのが、たる募金の始まりです。また、球界再編問題でプロ野球界が揺れる中、2004年から新球場設立のために再び行われた募金活動では1億2千万円以上を集め、広島市民や地元企業のカープを応援する根強い気持ちが見られる結果となりました。

そして、たる募金に使われた初代の酒樽は、現在、西条の酒蔵通りにある福美人酒造の酒蔵に常設されています。

カープの知識を蓄えた後は、早速酒蔵通りに

行ってみましょう。福美人酒造の煙突は酒蔵通りの中で一番の高さです。しかし、それぞれの酒蔵の外観が似ているため、迷いやすくなっています。実際、取材するときも若干迷っていました(笑)。なので、東広島市観光協会が作成しているパンフレットを参考にするとよいでしょう。JR西条駅前には、観光協会の案内所もあります。実際に見た募金樽は意外と大きく、歴史を感じさせる古さがありました。カープの企画展などに合わせて、現地に出張することもあるそうです。



【担当】 20生 世良 真一郎

21生 梅西 智美・村上 友里

「広島市民球場」は今

福美人酒造で展示されている「たる募金」の樽からカープの歴史に思いを巡らせたら、次に広島市内に移動しましょう。西条駅から広島駅へのJRの往復運賃は1140円です。

ちなみに、取材日の時点では、マツダスタジアムの試合のチケットを持っているおかげで、ちよつとお得な切符を利用することができました。それが写真の

「赤ヘルきつぷ」。
みどりの窓口で試合のチケットを見せることで購入できる、通常よりも割安な往復切符です。値段は960円。西条駅以外にも、山陽本線・呉線・芸備線の主要駅からの設定があります。



さあ、広島駅に到着したら、北口から路面電車で「紙屋町西」電停へ。旧広島市民球場は、電停を降りてすぐのところにあります。かつて外壁に付けられていた「広島市民球場」のプレートこそ取り外されているものの、球場内へは自由に入るができるほか、10月31日まではアマチュア野球の場所として利用することもできます。8月15日には「SOUND MARINA 2009」の会場になるなど、今まで以上に親しみやすい場所になったと言えるかもしれません。

旧広島市民球場のこれからの利用法についてはまだ正式な結論がまとまっていませんが、現役で使用されていた頃の雰囲気味わいたいのなら、今のうち！です。たる募金の例からも分かるように、広島東洋カープという球団は、戦後の復興を進める広島の人たちの心の支えとしてとても大きな存在でした。旧広島市民球場を訪問することで、市民球団としての広島東洋カープの存在を今一度考えてみませんか。



【担当】20生 山谷 義貴

ダンディの マツダスタジアム観戦ガイド

次にマツダスタジアムへ行きました。これはその観戦ガイドです。この記事が、皆さんの新球場観戦の助けになれば幸いです。

まず、注意すべきことはマツダスタジアムと広島駅は1キロほど離れていますので、歩きやすい靴をはいていくことをお勧めします。

さらに、途中の道ではいろんなお店の人がおつまみやお弁当などを売っていますので、それを買って球場に行くのもよいでしょう。広島駅から球場へはエンジ色に塗られた道でつながっていますので、迷う心配はありません。

ちなみに、内野自由席のチケットをとっている場合や初めて行く場合は2時間前までに行くようにしましょう。それくらい前に行けば自由



席はまだまだ空いていますし、球場を回っていったら2時間などあつという間に過ぎてしまうからです。だから、早めに行くほうが新球場の魅力を存分に堪能できるでしょう。



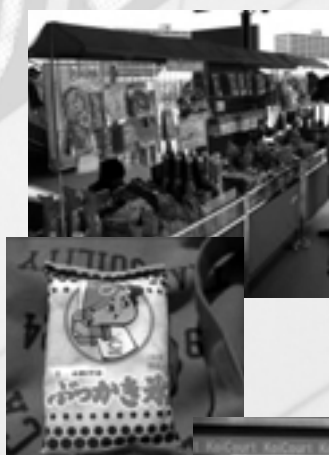
開席10分後 (13:10) の
内野自由席の様子

また、デーゲームを観戦に行くときには帽子、タオル、サングラスは三種の神器といっても過言ではありません。女の子は日焼け対策を万全にしてください。外野席は西日が当たってものすごく暑いし眩しいです。マツダスタジアムはボールが消えると言われていますが、外野席から見ると本当にボールが消えて見えますので注意してくださいね。

そして、いよいよ球場に入るところですが、持ち物検査がありますので注意してください。マツダスタジアムではペットボトルや缶の持ち込みは厳禁です。紙パックのジュースやお茶は持つて入ることはできるみたいですが、ここは地球に優しくキンキンに冷やしたお茶を水筒に入れて持つていくことをお勧めします。

球場の中に入ったら子供の時に戻ったように球場の中を余すことなく探検してみてください。お店が屋台のようにできて、歩き回るだけでも十分楽しめます。その上、マツダスタジアムの中でしか味わえない選手プロデュースの食べ物や、カープうどんなどがありますので是非食べてみてください。ちなみに、球場内部にはあちこちにカープグッズ売り場があります。

ここで大切なことはメガホンを購入することです。メガホンがあるだけで応援にも熱が入りますし、周りとの一体感が増します。楽しく観戦するためにもメガホンの購入はオススメです。カープの応援の際には一塁側、外野だったら、ライトスタンドに席を取りましょう。ちなみに探検隊長の世良は周りとの一体感を求めて、メガホンを購入していました。



試合が始まる直前になったら、席に向かいましょう。ここでも、注意しなければならぬことがひとつあります。マツダスタジアムでは席に着く前に係員の方にチケットを見せなければならぬので、チケットはすぐ出せるようにしておいてください。

試合が始まったら、声がかかるまで応援しましょう。そして、応援に熱が入ってきたらクルダウンするために、カープ坊やのパッケージのぶつかき氷を食べましょう。食べたらごみはきちんとゴミ箱に持って行ってください。マツダスタジアムではごみの分別回収をしていますので、せつかくのきれいな球場をきれいに保つためにもごみの処理はきちんとしてください。



そして、ラッキーセブンの七回の応援です。普段ならジェット風船を飛ばすのですが、私たちが行った時は新型インフルエンザのためジェット風船を飛ばすことは自粛するようにとのことでした。残念。飛ばす時はくれぐれも、

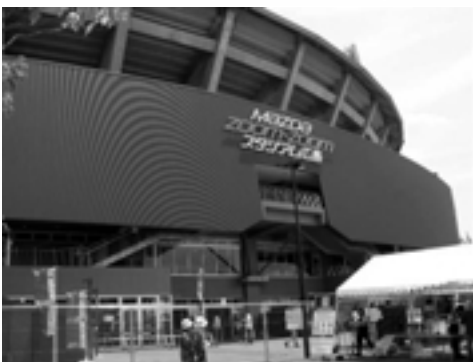
電車の線路の方向にジェット風船を飛ばさないようにしてください。フェンスが張ってありますが、電車の運行に支障をきたす恐れがあるので注意してください。

試合は思う存分楽しんで、周りの人とも喜びや悲しみを存分に分かち合いましょう。

帰りは広島駅までの道が混雑するので、友達とはぐれないように注意して帰ってください。また、先に切符を買っておくのもよいでしょうが、後述のようにASSEで食事をするなりして時間をつぶして人が少なくなるのを待ってから電車で帰るのもよいでしょう。

ここからは、施設についてお送りします。次のページにスタジアムの全景も掲載しているので、あわせてご覧ください。

まずは着いた記念にパシャリ。なかなかカッコいい風貌です。



続いて外側をぐるりと回ってみると……あれ、「ただ見エリア」？ そう、ただで見られるところがあるんです。



実際に見ているのがこちら。……やっぱり中に入って観たほうがいいですね！ 中に入るとすごい人の数です。家族連れで来ている人がやはり多かったような印象を受けました。

全体を回った後、いよいよ試合開始です。あらかじめ取っておいた外野指定席のチケットで再入場して、試合観戦しました。この日の試合、前半は息もつかせぬ投手戦。試合が動いたのは、その四回の裏。ホームランが出ました。あつという間でした！ その後同点になっての五回の裏、カープが一気に大量得点！ そのときの盛り上がりが左の写真。撮っている本人もえらく盛り上がっていました（笑）。とにかく周りの熱気がすごかったです。



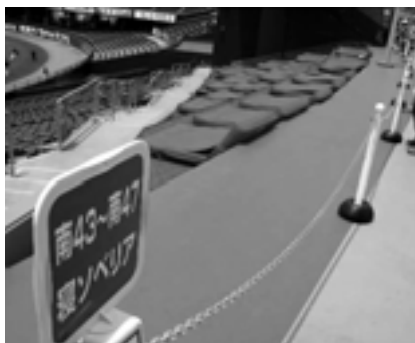
【担当】

19生 中村 洋平
21生 藤本 周策
(ダンディ)

スタジアムをぐるりと回ってみました。

寝ソベリア

ふかふかのマットで寝そべりながらの野球観戦はいかがですか？ でもくれぐれも居眠りにはご用心（笑）。





びっくりテラス
びっくり仰天の大迫力！
びっくりテラスはこんな感じ
です。



三塁側砂かぶり席
選手が間近に見られる臨場
感！ 座席からの写真はこ
ちら。

ラグジュアリーフロア
球場の中のおしゃれな
空間。
いわゆるVIP席で
しょうか。ゆったりと
した空間で、風も通っ
て涼やかです。飲み物
も用意されていまし
た。(↓)



マツダスタジアムと 鉄道とのかかわり

マツダスタジアムが建設された場所は、かつて貨物列車の基地でした。そのために線路との距離がとて近くなっていますが、このこともマツダスタジアムの特徴で、それにあわせた色々な工夫が見られます。

26―27ページの写真を見ていただくとわかるように、線路側（レフト側）が大きく開けています。これにより、列車の乗客からもマツダスタジアムの全景や試合の様子などが見えます。列車の乗客も観客の一部と想定しているためです。下り列車（西条駅や東広島駅から乗車した列車）からの場合、広島駅到着直前に左側に見えますよ。写真は、山陽新幹線からの眺めです。

また、この部分には大きなネットが設置されています（ライト側も一部は開けていますが、この部分にはありません）。これ



は、ジェット風船が架線に引っかかって列車の運行に支障をきたさないようにするためです。

試合観戦のあとは……。

1日かけて広島東洋カープに親しむプランでしたが、最後に広島名物のお好み焼きでも……と思うのはごく自然なこと（ですよ？）。この記事を書いている僕だけでしょか？（笑）。

赤ヘルきつぷを購入したおかげで、そんな夕食でも少し得ができました。何と、赤ヘルきつぷには、広島駅の駅ビル「ASSE」の200円分の商品券（1000円以上の支払いにのみ有効）が付いているのです！ せっかくなので、おいしいものを食べて帰りましょう。お疲れさまでした。

※赤ヘルきつぷについて

今年は3月21日から9月30日まで発売され、試合当日に使用することができましたが、来年度以降も同じように発売されるとは限りません。ご利用にあたっては、事前に駅などでお確かめください。

余談　　山谷の素顔

このページを読まれてお察しの方もおられるかと思いますが、僕はいわゆる「テツ」、鉄道ファンなのであります。

今回、鉄道関係の話題だけで1ページを使わせてもらえることになり、鉄道ファンならではの楽しい記事（？）が書けたのではないかなと思っているところなのですが、最後にもうひとつ！

「列車の乗客からもマツダスタジアムの全景や試合の様子などを見ることが出来ます。」と上に書きましたが、これはつまり、「観客からも列車が見える」ということに他なりません（笑）。というわけで、取材中、そばを通る新幹線について目がいってしまっただけですが……、そんなときに撮ったのがこの写真です。何でもない新幹線のように見えるでしょうが、実はこれ、2011年春の九州新幹線（博多―鹿児島中央）全通時にデビュー予定の新型車両「さくら」。思わぬところで試運転の様子を目にし、何ともおいしい思いをしたのでした。



【担当】20生 山谷 義貴